

本年もよろしくお祝い申し上げます



新年明けましておめでとうございます。本年も川島不動産をよろしくお祝い申し上げます。新年早々ではありますが、1月8日に1都3県に緊急事態宣言が発出されました。年末年始の感染状況を鑑みれば仕方ありません。遅すぎる等の議論もありますが、宣言が出た以上、政府の指示に従うべきものと思っております。新型コロナに関しては、「危険だ」、「ただの風邪だ」等、今でも様々な意見があります。日本は欧米ほど深刻な状況ではありませんが、世界的に見ても、今のところ科学的には、正解はなさそうです。命にかかわる問題なだけに、そのかじ取りは非常に難しいと思っております、とにか

かく今回宣言というかたちで、方向性が示されました。

その一方、株価は1月8日に30年ぶりとなる28,000円台をつけました。株価が上がることは良いことだとは思いますが、気持ち悪さも感じてしまいます。連日、コロナ感染者のニュースが流れ、悲観的な報道が多い中、株価は逆に動いているわけです。ひねくれずに、多くの方が、未来は明るいと考えている、と捉えたら良いのかもしれませんが、前回の暴落もありますので、今の上昇が信用できないという思いです。もっとも、今は上がっていますが、いつ下がるか分からないのも株価であります。あくまで1月8日時点での話ではあります。

そんな状況下ではありますが、不動産業者において、1月～3月期は、賃貸の繁忙期であります。どのような影響が出るかは、まだ始まったばかりで分からないというのが正直なところです。リーシング・マネジメント・コンサルティング(株)による「2020年新型コロナによる賃貸不動産仲介会社への影響調査」によると、2019年に比べ2020年の賃貸仲介売上に関し、過半数が減ったと回答しているそうです。増えたという回答も22.1%あったそうですが、全体としては、やはり減少したとの事です。昨年の緊急事態宣言は4月7日に発出されておりますので、賃貸の最盛期は若干過ぎておりました。この結果からも、一般的に考えれば、賃貸仲介会社の業績は厳しいものになると予想されますが、答えを出すにはもう少し時間が必要です。

今年は、弊社におきましても、新年会及び毎年恒例の成田山への初詣は中止となりました。個人的にも実家へは帰りませんでした。毎年近所の神社に初詣に行くのですが、今年はものすごく人が多かったです。隣の人の会話を聞くと20年通っているが、こんなに人がいるのは見たことがないと言っておりました。皆、混雑を避けて地元の神社に参拝しているのだろうなと思いました。政府は2月下旬にはワクチン接種を開始したいと言っております。また、暖かくなってくれば、ウイルスも弱くなるはずですが、少しずつではありますが前に進んでいることも事実です。年始からコロナに出鼻を挫かれた感もありますが、もう少しの辛抱と思っております。弊社におきましても、安全対策はしっかり行い、営業を行っております。本年もよろしくお祝い申し上げます。 塩田了丈